

医療安全担当者のための 体験型医療事故^{初期}対応実地研修会

日時：2018年10月28日（日） 会場：東京大学医学部附属病院会議室

後援：公益社団法人 日本看護協会／公益社団法人 東京都看護協会／公益社団法人 埼玉県看護協会／公益社団法人 千葉県看護協会

初期対応にフォーカスをあてて
模擬事象+グループワークで、ガッチリ！

内容とスケジュール

1:05 pm~1:35 pm

セッション1(講義)
重大有害事象と医療事故調査のスキーム

1:40 pm~3:10 pm

セッション2(スキットとグループワーク)
模擬事例を題材に、救命とともに何を保全し、どのように情報収集するかを考える・・・当事者からのヒアリングを行い、時系列的に事実経過を把握する実習をします。

3:20 pm~4:00 pm

セッション3(スキットとグループワーク)
講師陣が実演する家族への説明を見て、緊急時にどのように家族に説明するのが適切なのか、医師にどう促すのか、議論します。

4:10 pm~5:20 pm

セッション4(スキットとグループワーク)
グループ内で役割を決めて模擬緊急対応会議を行う。病院長役を演じる講師陣をうまく誘導して、チェックシートを使って報告の可否や院内事故調査委員会の設置を検討したり、調査委員会の人選を試してみましよう。

5:20 pm~5:30 pm

質疑応答；いま困っていること、その他

5:30 pm~6:10 pm

茶話会懇談(自由参加)

医療事故
!?

そのとき、
自信をもって対処できますか？

事故調査の決定版『院内事故調査 実践マニュアル』（医歯薬出版）の現場経験豊富な著者グループが**体験型**医療事故対応勉強会を開催します。



日程：10月28日（日曜日）午後1時～午後5時30分
(終了後30分程度の茶話会)

会場：東京大学医学部附属病院中央診療棟7階 大会議室

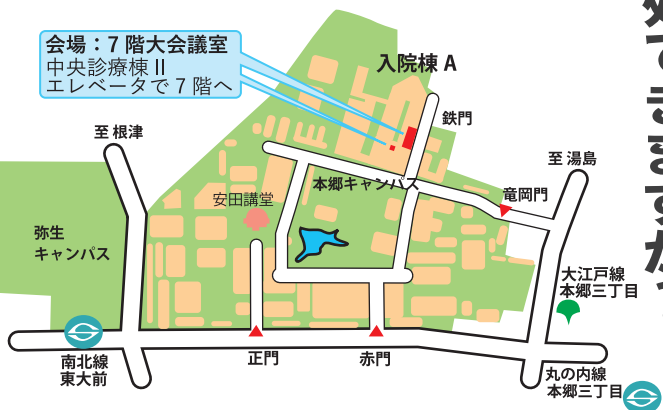
会費：5,000円(資料代込み・当日申し受けます)

対象者：医療安全業務に携わっている(または予定の)
看護師など医療職

定員：30名

講師陣：医療安全の現場経験豊富なエキスパート集団

東京大学医学部附属病院医療安全対策センター長 中島 勲
東海大学医学部教授 基盤診療学系医療倫理学 竹下 啓
越谷誠和病院看護部長・認定看護管理者 高柳克江
東京都済生会中央病院医療安全推進室クオリティマネージャー 渡邊両治
神谷法律事務所・弁護士 神谷恵子
秋編集事務所・医療ジャーナリスト 秋元秀俊



お申し込みは、生存科学研究所のホームページ
(<http://seizon.umin.jp/event/index.html>) または裏面申込み書をファックス(03-3567-3608)、メール添付(office@seizon.or.jp) で、生存科学研究所までお送りください。参加費は当日申し受けます。

公益財団法人 生存科学研究所
医療政策研究会

東京都中央区銀座4-5-1 聖書館ビル303
Fax:03-3567-3608 mail: office@seizon.or.jp